



第1回財産区議会(定例会)を開会しました

3月14日(火)に第1回中津川市苗木財産区議会(定例会)が苗木公民館で行われました。

議会では、「令和5年度中津川市苗木財産区事業会計予算」の議案が提出され、事務局から提案説明があり、全会一致で可決されました。

令和5年度中津川市苗木財産区事業会計予算は9,214千円で、前年度比781千円の増額予算となりました。

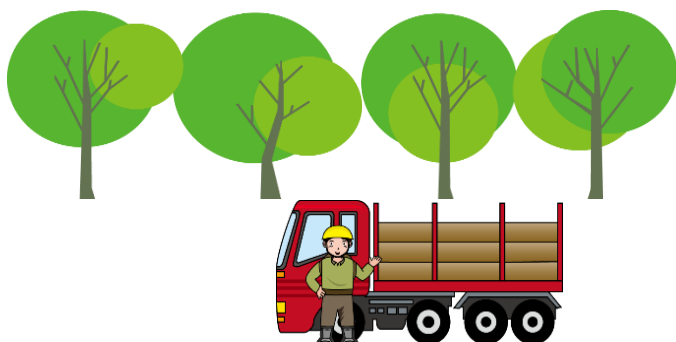
増額分としましては、主に財産運営基金からの繰入金が計上されています。

令和5年度中津川市苗木財産区事業会計予算【歳入】 (単位:千円)

款	本年度	前年度	比較
財産収入	1,847	1,829	18
繰入金	5,362	1,830	3,532
繰越金	2,000	4,500	△2,500
諸収入	5	274	△269
合計	9,214	8,433	781

【歳出】 (単位:千円)

款	本年度	前年度	比較
議会費	1,970	1,969	1
総務費	2,550	1,236	1,314
財産費	4,694	5,228	△534
合計	9,214	8,433	781



『水晶探し』用土砂の採取

鉱物博物館で『水晶探し』のイベントを行うための土が入れ替え時期を迎え、3月中旬に鉱物博物館友の会の皆さんによって土の採取が行われました。

財産区が立ち入りと採取を認める例外中の例外ではありますが、掘削は許可していないため、予め指定した場所での表面採取として行なっていたきました。

『水晶探し』は子ども達に大変人気のあるイベントで、リピーターも多いと聞いています。自分だけのお気に入りの一つが見つかるの良いですね。



区有林の巡視を行いました

3月23日(木)、朝から雨がパラつくあいにくの天候でしたが、今年度最後の巡視を行いました。

巡視した場所は、森林組合による伐採作業が開始された若山地区です。

今回の作業で、材の運び出しのために作業道の出入口が拡張される予定となっています。

事前に作業内容の説明は聞いていたものの、どの程度間口が広がるのか具体的なイメージを持つことができていませんでした。

直接現地を確認し、予想した以上に広がることを実感した次第です。

特段の問題点などは確認されませんでしたが、今後ゴミの不法投棄などが心配される事態が生じてくるかもしれません。出入口の管理については、段階的に適切な方法を検討していきたいと考えています。

最後に全員で周辺のゴミ拾いを行い、この日の巡視を締め括りました。



J-VER（カーボン・オフセット） 事業の再協定を行います。

【J-VER】

Japan・Verified・Emission・Reduction の略			
ジャパン・ベリファイド・エミッション・リダクション			
Japan	・・・	日本	
Verified	・・・	確証、照合する	
Emission	・・・	放出、放射、排出ガス	
Reduction	・・・	縮小、削減	

地球温暖化の防止には、その原因となる二酸化炭素（CO₂）の排出削減が欠かせません。

カーボンオフセットとは、市民、企業、NPO/NGO、自治体、政府等の社会の構成員が、自らの経済活動や生活などを通じて排出される温室効果ガスの量を認識し、主体的にこれを削減する努力を行うことと併せ、直接の取り組みによっては削減が困難なCO₂（カーボン）の排出分を、植林やクリーンエネルギー事業に投資するなど、他の場所で実現した排出削減・吸収量によって相殺し、埋め合わせる（オフセット）仕組みです。

より簡単に言えば、どうしても削減できないCO₂は、森林が吸収した分や再生可能エネルギーで削減した分を「オフセットクレジット」という形で購入し、埋め合わせる制度ということになります。

苗木財産区では、環境省が管轄し、岐阜県森林組合連合会が代表事業者となるこのプロジェクトに、平成23年度から参加しています。

足掛け12年にわたる取り組みとなっていますが、令和5年3月31日をもって事業期間が終了となることを受け、協定書の再締結を行うことを決定しました。

今後5年間、このJ-VER制度を継続し、温暖化防止の一助となるべく取り組みを続けていきたいと思います。



全員協議会を行いました

3月3日（金）に全員協議会を行いました。

- 中部電力パワーグリッド（株）との契約について
- 森林組合の伐採作業について
- 第1回財産区議会（定例会）について
- 巡視について

以上の内容について協議し、続けて3月14日（火）には臨時全員協議会を開催しました。

この日の協議会では、

- 中部電力パワーグリッド（株）との契約締結について

この一案件のみを協議しました。

4月26日（水）には、令和5年度最初の全員協議会を行いました。

中部電力 PG（株）との契約について

若山地区での工事が予定されるリニア送電線鉄塔敷建設について、中部電力 PG（株）より工程的に非常に逼迫^{ひっぱく}している状況だとの話があり、全員協議会での協議を経て契約締結についての承認がなされました。

財産区議会では地元地区の状況なども鑑み、拙速な契約は行わない方針として参りましたが、送電線ルート^{ルート}の確定や蛭川地区での工事の進捗、高山財産区の契約締結などを受け、契約もやむを得ないとの判断に至りました。

今後は、工事の進捗状況などをしっかりと注視して参ります。

森林や林道への不法投棄防止

道路脇や山の中に捨てられているゴミが増えています。

林道は、適正な森林管理や効率的な林業経営、豊かな森を育むために欠かすことのできない大切なものです。

森林や林道へのゴミの投げ捨ては絶対にやめましょう。

皆さまのご協力をお願いいたします。



（発行）

中津川市苗木7516番地の1
（0573）66-1301
中津川市苗木財産区